



～再開発事業による解体前最後の2日間～
沼津本通防火建築帯 解体前見学会のご案内

要 旨

町方町・通横町第一地区第一種市街地再開発事業の進捗により、沼津アーケード名店街の共同建築物（沼津本通防火建築帯）の一部解体が近づいてきました。

この度、地権者様及び市街地再開発組合様のご厚意により、最後に建物内部（住居部分を含む）を見学できる解体前見学会が開催されますのでお知らせします。

概 要

- 1 日 時 令和6年8月26日（月）、27日（火）の2日間
午前10:00～午後3:00
- 2 申し込み 予約不要（受付場所に直接お越しください）
- 3 受付場所 組合事務所前 ※詳細は別添チラシを参照
- 4 その他 基本的に見学自由です。



建設当時の様子



現在の様子

※沼津本通防火建築帯は、昭和29年に日本で初めての公共用歩廊を擁する防火建築・共同建築様式による商店街として誕生し、その年の日本建築学会賞（行政部門）を受賞した歴史のある建物です。

お問い合わせ先

町方町・通横町第一地区市街地再開発組合

電話:055-919-4365 mail:machikata.kaihatu@gmail.com

沼津市 都市計画部 建築住宅局 市街地整備課 まちなか創造室

直通:055-934-4763

沼津本通防火建築帯見学会

8/26(月)→8/27(火)



位置図



日付：8/26（月）、8/27（火）

時間：10時から15時

予約：不要

※見学希望者は受付場所にお越してください。
所有者様の意向で見学不可の住居部分を
除き見学自由です。
見学の際にはスタッフが1名同行します。



二度と出会えない こんな建物 解体前最後の2日。

歴史

昭和の戦災復興が進められる中、当時全国に展開された都市不燃化運動の先駆けとして、沼津本通防火建築帯が誕生。

昭和28年12月20日「全国アーケード建築に一大エポックを画する初めての試み」と報じられ、沼津本通防火建築帯が完成。

池辺陽氏がモダニズムの合理化の下、店舗と住宅の混在を近代的方法で解決すべく建築設計が実施され、昭和29年度の建築学会賞を受賞。

一方、近年の度重なる自然災害を目の当たりにし、平成19年から建物の老朽化や災害対策、耐震建築等の検討を行い、地権者や商業者が一丸となって次世代につなぐ「新しいまちづくり」に向けて市街地再開発事業を推進。